

# 白 石 市 水 道 事 業 会 計

# 令和4年度白石市水道事業会計補正予算（専決第8号）

（総 則）

第1条 令和4年度白石市水道事業会計補正予算（専決第8号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入）

第2条 令和4年度白石市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第4条本文括弧書中、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額「157,992千円」を「161,609千円」に、当年度分損益勘定留保資金「79,479千円」を「83,096千円」に改め、資本的収入の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収 入		
第1款 水道事業資本的収入	129,992千円	△3,617千円	126,375千円
第1項 企業債	34,300千円	△500千円	33,800千円
第3項 補助金	28,149千円	△1,559千円	26,590千円
第4項 出資金	28,149千円	△1,558千円	26,591千円

（企業債）

第3条 予算第5条に定めた限度額を次のとおり改める。

（単位：千円）

起債の目的	補正前				補正後	
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法・利率・償還方法
水道事業	34,300	普通貸借又は証券発行	5.0%以内（ただし、利率見直し方式で借入する政府資金及び地方公共団体金融機関資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率）	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。	33,800	補正前に同じ

令和5年3月31日専決

白石市長 山田 裕一

令和4年度白石市水道事業会計予算実施計画（専決第8号）

資 本 的 収 入

収 入

（単位：千円）

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	各目明細		
				節	予定額	備考
1 水道事業資本的収入	129,992	△ 3,617	126,375			
1 企業債	34,300	△ 500	33,800			
1 企業債	34,300	△ 500	33,800	企業債	△ 500	配水本管耐震化工事に対する企業債の減
3 補助金	28,149	△ 1,559	26,590			
1 補助金	28,149	△ 1,559	26,590	国庫補助金	△ 1,559	配水本管耐震化工事に対する国庫補助金の減
4 出資金	28,149	△ 1,558	26,591			
1 出資金	28,149	△ 1,558	26,591	出資金	△ 1,558	配水本管耐震化工事に対する出資金の減

令和4年度 白石市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書（間接法）（専決第8号）

（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

（単位：千円）

1. 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	20,391
減価償却費	169,537
固定資産除却費	10,700
貸倒引当金の増減額（△は減少）	957
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 1,154
長期前受金戻入額	△ 28,604
受取利息及び受取配当金	△ 48
支払利息	12,885
貯蔵品の増減額（△は増加）	△ 2,316
未収金の増減額（△は増加）	11,230
未払金の増減額（△は減少）	38,390
その他流動資産の増減額（△は増加）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	0
小計	<u>231,968</u>
利息及び配当金の受取額	48
利息の支払額	<u>△ 12,885</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	219,131
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 193,996
有形固定資産の売却による収入	0
工事負担金による収入	35,813
国庫補助金等による収入	24,173
補助金返還金による支出	<u>△ 1,360</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 135,370
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	33,800
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 73,865
一般会計からの出資による収入	<u>26,591</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,474
資金増加額（又は減少額）	70,287
資金期首残高	<u>1,188,312</u>
資金期末残高	1,258,599